

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホームえがお人吉

作成日：平成24年2月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	IV 全体	入居者一人ひとりのその人らしい暮らしを続けるための支援が不十分であることや専門的知識や技術の不足により、認知症の周辺症状の出現に対応できていない。	入居者一人ひとりの日々のその人らしい暮らしの支援を考え、役割、楽しみごとの支援を取り入れる。	①認知症のケア、レクリエーションやリハビリの研修に参加し、職員全体へ技術の共有ができるようにする。 ②生活見直しシート(ケアプランアセスメント導入シート)を使って年2回、4段階評価を行い、プランに生かす。	12ヶ月
2	2 ・ 4 ・ 35	事業所と地域とのつきあいや運営推進会議を活かした災害対策が不十分である。	近隣住民の方や運営推進会議の構成員の方、家族の協力を得ながら災害時の避難の方法が全員に周知できる。	①避難訓練計画を立案する。 ②地域との交流を年2回計画する。 ③運営推進会議構成員や地域、家族立合いで避難訓練を実施する。	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。